

「道路政策の質の向上に資する技術研究開発」(平成21年度採択)

中間評価結果

番号	研究名	研究代表者	評価
21-4	水分履歴を考慮した不飽和道路盛土の耐震性の評価法と強化法	京都大学大学院 教授 岡 二三生	B
<p>< 研究の概要 ></p> <p>豪雨や浸透水など水分履歴を考慮した道路盛土の耐震性の評価法および強化法の確立のため、各種地盤探査、不飽和土の実験的な研究、地震時の不飽和 - 飽和地盤の動的浸透 - 変形連成解析法の開発を実施する。</p> <p>< 中間評価結果 ></p> <p>解析、実験、現地調査の各手法については概ね順調に進展しており、基礎的な研究成果がある程度期待できる。ただし、研究成果を道路管理の現場（実務）でどう活かすかが重要であることから、指摘事項を踏まえ、研究を推進することが妥当である。</p> <p>< 参考意見 ></p> <ol style="list-style-type: none">1. 実務への反映しやすさを考慮し、実務者がどのような基礎データを収集し、どのような解析を行うかを想定した上で、研究成果を整理いただきたい。2. 本研究の最終目的である、「耐震性評価法と効果的排水対策方法などの、強化法の提言」まで研究を推進いただきたい。			